NAS 224
リモートアクセス – 手動構成

インターネットを通して ASUSTOR NAS に接続する

ASUSTOR COLLEGE

コースの目標

このコースを修了すると、下記のことができるようになります。

1. ネットワーク装置を構成して、インターネット経由で NAS にリモートアクセスをセットアップする。

前提条件

受講前提条件:
NAS 221: リモートアクセス – Cloud Connect™ を使用する

次の項目についての知識を持つ受講生を対象としています:
DDNS サービスにサインアップし、ルータをセットアップする

概要

1. リモートアクセス

1.1 インターネットを使用して ASUSTOR NAS にアクセスする

1.2 ルータを構成する

1.3 DDNS サービスを構成する

1.4 補注

付録

ASUSTOR アプリケーションにより使用されるポートのリスト

1. リモートアクセス

1.1 インターネットを使用して ASUSTOR NAS にアクセスする

ASUSTOR はユーザーに、インターネットを通して NAS を使用しファイルにリモートでアクセスして、自分だけのプライベートクラウドを作成するための、素早く便利なソリューションに提供します。次の方法のいずれかを使用して、NAS に対するリモートアクセスをセットアップできます。

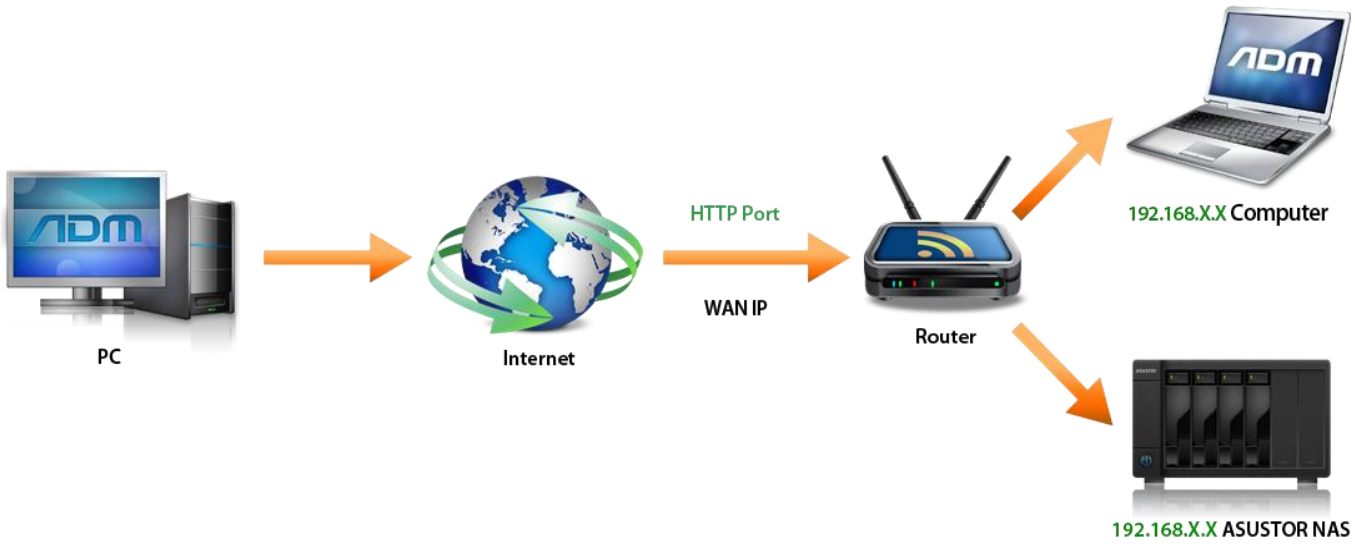
a. インターネットに NAS を直接接続する

静的 IP アドレスを使用する場合、ルータやファイアウォールを通さずにインターネットに NAS を直接接続するように選択することができます。この方法は NAS を直接インターネットにさらすため、悪意のある攻撃を受ける可能性があります。

b. ルータに NAS を接続してから、ASUSTOR Cloud Connect™ を使用する

ADM の内蔵 Cloud Connect™ 機能により、NAS にリモートアクセスをセットアップするための必要なルータ構成を容易に完了することができます。詳細については、以下を参照してください。

NAS 221 リモートアクセス – Cloud Connect を使用する



c. インターネットに NAS を接続し、手動で接続を構成する。

互換性のないルータを使用している場合や、Cloud Connect™ を使用してリモート接続設定を完了できない場合、 以下の指示でルータを手動で構成して NAS へのリモートアクセスを提供する方法について説明します。

1.2 ルータを構成する

ポートは、探している人やサービスを素早く見つけることができるという点で電話の内線番号に似ています。構内通信網の NAS にインターネットのデバイスからアクセスできるようにするには、まずルータに正しいポートフォワーディングをセットアップする必要があります。このようにして、適切なポートを求める接続要求がインターネットから届いた場合、ルータは要求を向ける場所を知ることができます。

ポートフォワーディングを構成する前に、まずルータの IP アドレス、管理者のユーザー名とパスワードを書き留めてください。通常、ポートフォワーディング設定は、ルータの設定ページの次の見出しのどれかの下にあります。

- 詳細設定
- ファイアウォール設定
- ポートフォワーディング
- 仮想サーバー

次の例では、ASUS により作成されるルータでポートフォワーディングをセットアップする方法を示します。

ステップ 1

✓ ルータの LAN IP アドレスを Web ブラウザに入力します。ASUS ルータのデフォルトの IP アドレスは 192.168.1.1 です。
✓ 管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。ASUS ルータのデフォルトのユーザー名とパスワードは「admin」です。
✓ 左側の[詳細設定]パネルで、**[WAN]**をクリックします。
✓ **[仮想サーバー/ポートフォワーディング]**タブをクリックします。

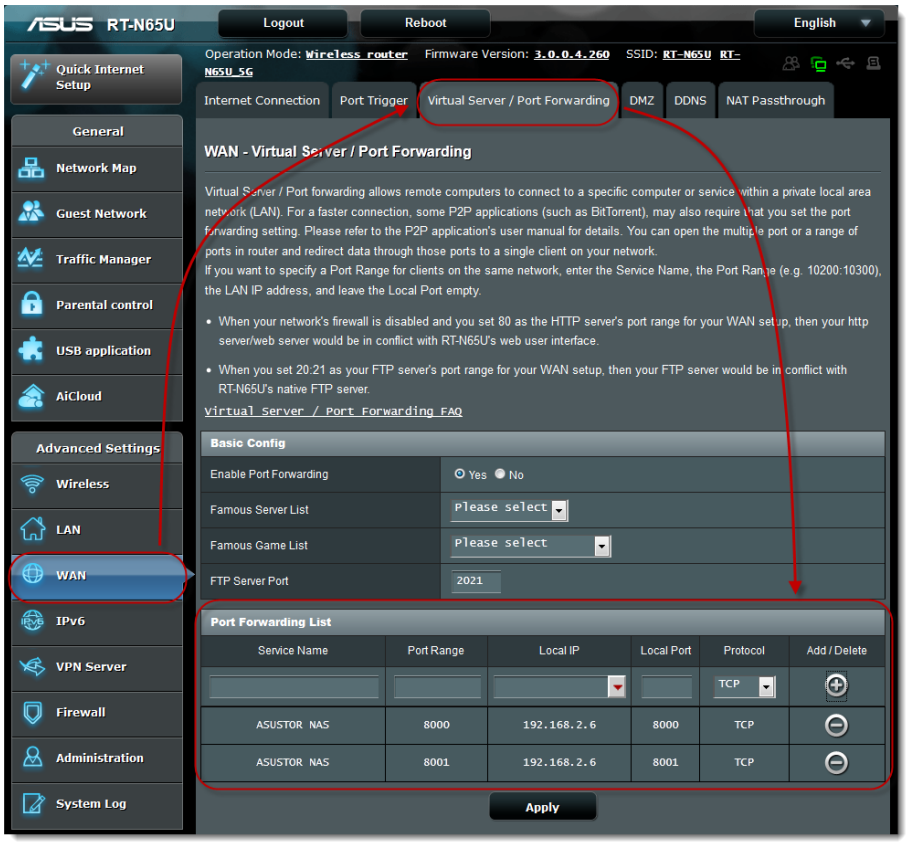
ステップ 2

✓ [ポートフォワーディングを有効にする]見出しの傍にある**[はい]**ラジオボタンをクリックして、ポートフォワーディングを有効にします。

✓ **[サービス名]** フィールドの下に選択した名前を入力してから、開きたい外部ポートの番号、NAS の IP アドレスとポート番号を対応するフィールドに入力します。NAS にアクセスするために Web ブラウザを使用する場合、ADM の Web ページサービスを開く必要があります (デフォルトのポート: 8000)。以下の表で、各フィールドに入力する必要のある情報を示します。

サービス名	ポート範囲	ローカル IP	ポート	プロトコル
ADM	8000	192.168.1.168	8000	TCP

前述のように、この例での NAS の IP アドレスは 192.168.1.168 です。



✓ インターネットを通してアクセスするために他のサービスを開きたい場合は、本ガイドの付録を参照してください。

付録: ASUSTOR アプリで使用されるポートのリスト。

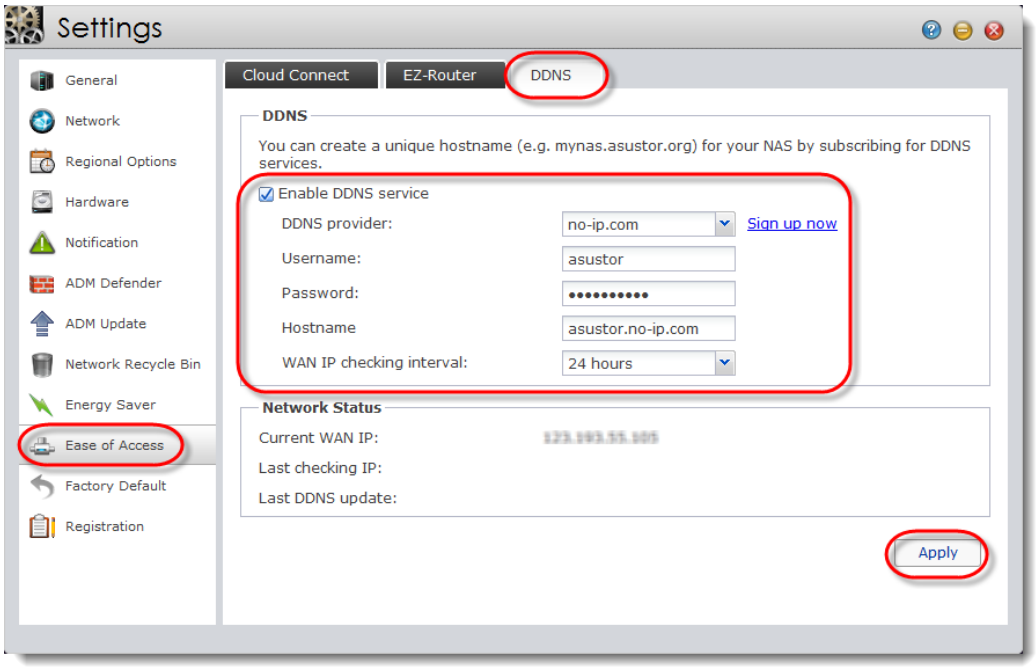
1.3 DDNS サービスを構成する

ステップ 1

✓ DDNS サービスにサインアップします。指示については、NAS 321: 仮想ホストで複数の Web サイトをホストするのセクション 1.2 を参照してください。

ステップ 2

✓ NAS で DDNS サービスを有効にします。 指示については、NAS 321: 仮想ホストで複数の Web サイトをホストするのセクション 2.2 を参照してください。



1.4 補注

1. インターネットはデータを変換するためにポートを使用します。それぞれの固定ポートは、1 つの特定アプリケーションまたはサービスでのみ使用されるように割り当てることができます。2 台のコンピュータは、データにアクセスするために同じポートを同時に使用することはできません。
2. 設定と構成方法は、ルータ間で異なります。ポート設定の詳細な情報が必要な場合は、ルータの取扱説明書を参照するか、次の Web サイトにアクセスしてください: http://portforward.com/routers.htm

付録

ASUSTOR アプリケーションにより使用されるポートのリスト

サービス	ポート	プロトコル
ADM Web サービス	8000, 8001	TCP
Web サービス	80, 443	TCP
FTP サービス	21	TCP
MySQL サービス	3306	TCP
SSH サービス	22	TCP
Rsync サービス	873	TCP
iSCSI サービス	3360	TCP
共通 Unix 印刷システム	631	TCP/UDP
Download Center	9999, 55555	TCP/UDP
WebDAV	9800, 9802	TCP